

# 初めてだけど面白い



リズムと気持ちをみんなで合わせて



中野市公民館報

2012 **7**  
 No.88  
(通巻 No.620)

発行 中野市中央公民館  
 編集 文化なかの編集委員会  
 〒383-0025  
 中野市三好町一丁目4番27号  
 TEL 0269-22-2691  
 FAX 0269-26-2342

## 和太鼓教室

豊田公民館では、和太鼓表現を軸に信州伊那谷を拠点に活動する大太坊の富田徳一先生を講師に、地元の豊田もみじ太鼓と豊田故郷太鼓の皆さんの協力をいただき和太鼓教室を開講しました。小学生から大人の方まで30人余りがホールに集合し、バチの持ち方や体の構え、打ち込みなど1時間半にわたり初めての太鼓に取り組みました。ストレッチや体を使って軽いジョギングで体をほぐしてから太鼓を打ち込み、あつという間に1時間半が過ぎました。受講生は「先生の太鼓の皮を突き抜けるような鋭い響きにびっくりしました。自分も練習すれば先生のようになれるでしょうか」などと質問していました。

和太鼓教室は、全5回の講座ですが、途中からの参加も受け付けています。第3回の講座は7月18日(水)開催ですので、興味のある方は今すぐ豊田公民館へお申し込みください。

今月号の特集

## 公民館レポート

## あおぞら

「読書はニューワールド」池上彰「世界を変えた10冊の本」。図書館の本の中から、そのタイトルに引き寄せられ手に取って見たら、まず「アンネの日記」が、中東問題に影響力を持つていると書いてある。読み続けると、ユダヤ人のアンネは、ヒットラーに弾圧され隠れ家での日記を書く。その悲劇から、パレスチナとイスラエルの対立で国際社会はイスラエルを味方してしまう。と、思わずそうなのかと言いたいがら驚いた。次に「聖書」「コーラン」を取り上げ、キリスト教徒とイスラム教徒の対立構造が、ざっくりとではあるが把握できてしまう。そのほか「資本論」「沈黙の春」など、現代人の思想や社会にどのような影響を与えたのかをシンプルに紹介していてもわかり易い。もっと詳しく知りたいとは思いますが、とても原本は読めそうにないので、この本を読んだことで終わりにして。さて、次はどんな新世界を知ることができるか楽しみだ。

(麦わら海賊団)

# 特集 公民館レポート

## 豊田公民館

### 笑顔で子育て

豊田公民館では、全10回の家庭教育学級「笑顔で子育て」が始まりました。初回の6月6日(水)は、17組の親子の参加をいただきました。手あそびやスキップあそびなどで、からだをいっぱい動かします。今回のパラシュートあそびは、パラシュートでお山をつくったり、交代で中に入ったりを遊びましたが、みんな自分の順番を待つことができてえらいと思いました。運動の合間の、絵本の読み聞かせの時間はみんな楽しそうに絵本を見つめていました。

お昼の時間は交流の広場で、いっしょにお弁当を食べながら、お母さん同士の情報交換をする場にもなっています。

「笑顔で子育て」は、いつでも参加を受け付けていますので、気軽にお出かけください。次回は7月25日(水)、第4回は8月29日(水)の開講を予定しています。



電車がトンネル通過

## 北部公民館

### 田植えを体験

北部公民館の『あるある探検隊』は、5月26日(土)晴れやかな天気の下、赤岩のM21の皆さんのご指導をいただき、田植えを行いました。

温かな日差しが降り注ぐ中、初めて田植えを体験する子ども達は、真剣な眼差しで作業をしていました。

田植えが終わった後には、昨年の隊員が育てたお米で作ったおにぎりをみんなで食べました。

参加した隊員からは、「田んぼに入った時は足が抜けなかったけど、どろんこになり楽しかったです。田植えは大変だったけど、頑張った後のおにぎりは、とても美味しかったです」と感想をいただきました。



田植えて大変なんだネ

## 西部公民館

### すくのみ学級

音楽と親しみ、仲良くし、身近におくことで、日々の生活が豊かになります。

5月21日(月)に西部公民館で開講した「母と子のすくのみ学級」では、40名の親子が参加しました。ピアノに合わせて歌ったり、リトミックを体験しながら音楽と親しみ、スキップやコミュニケーションを図りました。後半には体育館へ移動し、音楽に合わせて走り回ったりボール遊びをしました。「すくのみ学級」では他にも、親子で簡単ダンスやおやつづくり教室、完全託児でのママHIPHOPも予定しています。途中からでも参加できますので、ぜひ西部公民館へお越しください。



ボールや筒を使って楽しくお遊び

## 中央公民館

### ふるさと歴史探訪

5月30日(水)、桜沢の釜上地蔵尊を見学しました。最初に講師の河野實先生から地蔵信仰と釜上地蔵尊について中央公民館の会議室で講義をお聞きしました。

中野市地域に伝わる地蔵信仰のいくつかの伝承をお聞きし、江戸時代に入り地蔵菩薩と民間信仰が結びつき、お地蔵さんをお願いすれば何でも聞き入れてもらえる信仰が広がったことをお聞きしました。

つづいて、桜沢の現地に移動し、原分館長さんから毎年9月24日の地蔵尊の縁日には、米の粉で作った団子を配り、縁結び、安産、子どもたちの健やかな成長、家内安全、病気災難除けなどを願う桜沢区や近隣の参詣者で賑わうことや、当日の仕事の分担は桜沢の4地区の持ち回りで行なっていることをお聞きしました。



分館長さんの縁日のお話



# こんにちは 分館

下小田中は、南宮中学校の南側に位置し、世帯数43戸、区民1,194人の中規模の区であります。

下小田中分館は、分館長、主事、会計の3役の他18名の分館委員で構成され運営しております。

主な行事として、分館報の発行(年2回)、ソフトボール大会、施設めぐり(日帰りバスツアー)、盆踊り、敬老会、勤労感謝祭(収穫祭)、人権教育などがあり、他にも市民祭、育成会共催での綱引き大会、

## 下小田中分館

9月には防災訓練を計画しております。昨年、3月の東日本大震災による自粛ムードの中で、6月の『施設めぐり』は中止せざるを得なくなりました。その代わりに「命と地域を守る」を合言葉に『救急・防火訓練』を行いました。中野消防署の協力の下、AEDの使い方、消火器の使い方の講習会を区で初めて開催しました。消防署の方々は大きなレスキュー車で公会堂まで来てくださり、普段見られない工具やら、装備を見る事ができて感動しました。

これからは、分館役員、委員それぞれがアイデアを出し合い、新鮮な空気を吹き込み、マンネリ化にならぬような色々な企画を考え、実行して行きたいと考えております。今後、分館活動を長きに渡り続けていく



AED講習会

ためにも、公民館、区、育成会との連携を密にし、区民の誰もが楽しく、気軽にイベントに参加できる下小田中分館を目指していきたいと思っております。

(下小田中分館長 関 昭二)

## ふるさとの歴史

市道の墓地に高さ三・三m、横七八cmの大きな筆塚がある。文久二年(一八六二)四月、下小田中寺子屋師匠、新右衛門(現小林良治氏先祖)の門弟達により、建立された顕彰碑であり唯一の筆塚でもある。

新右衛門は、自宅で近所の子どもを集め、書道を中心に寺子屋教育をしていた人物である。寛政三年(一七九一)生まれで、没年は明治元年(一八六八)、七八才であった。

筆塚の表面と裏面には、漢字でびっしりと文字が記され、裏の文章は門弟たちが書いた文である。内容は次のようである。なお、「達堂」は新右衛門の別名である。達堂先生は老いても健康で、郷里の師弟に書(読み書き)を教えた。使い古した筆

## 小田中区唯一の筆塚

も簡単には捨てず、その筆を壁の間に何年も置き、大事にしていた。それが、何千本というほどいっぱいになっていた。

筆は虫や鼠に食いちぎられている。門弟達はその筆や書を埋めて供養したいと申し入れたが受け入れられず、再三お願いしてやっと許可していただいた。達堂先生は許

した手前、止むを得ず、使い古した筆を持ち出し、筆塚の表の文を書き門弟に渡した。門弟達は、先生の恩を後世に伝えるために碑を建てたものである。先生の名は雅知、字は文墨、俗称新右衛門である。表の文の最後の署名は「林達堂雅知撰並書」とある。まぎれもなく新右衛門自身のものである。筆塚の台座には慎ましく厚貝

村、保右衛門と筆塚を造った石工名が刻されている。

なお、新右衛門の他に小田中村での寺子屋師匠としては、安永期(一七七二〜八一)の町田巳之松、寛政期(一七八九〜一八〇二)の頓所豊左衛門、幕末から明治にかけての井上祐斎(？〜一八八六)、小川了岡(一八二七〜一九一〇)らがいる。

了岡は僧侶で村寺である光念寺において書・読を教えた。明治四三年(一九一〇)の没年で光念寺墓地に墓標がある。光念寺での筆子が、後の修正学校(西条阿弥陀寺跡を利用した研智学校西条支校)の生徒として直接的に引き継がれていくのである。このように寺子屋教育実績の基盤の上に、学制が比較的スムーズに受け入れられていったのである。

(松沢 邦男)

## 高社山登山

5月27日(日)西笠原分館では、自然体験を目的とする行事で高社山に登りました。参加者は老若男女25名。夜間瀬スキー場から登り、赤岩へ下るというコースで、晴天の下励ましあったり景色を楽しんだりしながら自然を満喫しました。

初めて高社山に登った参加者もおり「こんなに疲れるとは思わなかったが、また是非登りたい」と満足そうでした。ふるさとの山に魅了された一日でした。



山頂にて



講座の詳しい内容につきましては、各公民館までお問い合わせください。

■中央 ☎ 22-2691 ■北部 ☎ 26-0677 ■西部 ☎ 23-1024 ■豊田 ☎ 38-2922

公民館ホームページ <http://www.city.nakano.nagano.jp/kominkan/>

	講座名	日時	場所	講師	備考
中央 公民館	夏休み 親子きり絵教室	8月1日(水) 午前9時30分 ～11時30分	中央公民館 講堂	中野きりえの会	<定員> 30名<受講料>無料 <持ち物>デザインナイフ ※ない場合は貸出します。 <申込み> 7月9日(月)から
	妖怪公民館 【妖怪講座と肝だめし】	8月2日(木)・3日(金)	中央公民館	市立博物館 中山幸洋 学芸員	<定員>30名 <教材費>100円 <対象>市内小学生 <申込み>7月9日(月)から <その他>詳細は申込者に後日 お知らせします。
	2012平和を考える映画会 ・高校生のみた沖縄 ・満蒙開拓と少年たち あお 蒼い記憶(アニメーション)	8月9日(木) 午後1時30分・7時 (2回上映)	中央公民館 教室		<定員>各 30名 <参加費>無料 <申込み>不要
	万葉集を 読み味わう	8月21日 9月4日・11日・18日 10月2日・9日 午前10時～11時45分 (全6回 毎回 火曜日)	中央公民館 講堂	信州大学教授 西 一夫先生	<定員> 50名<受講料>無料 <持ち物>不要 <申込み> 7月23日(月)から
公民館ギャラリー 25書道友の会 作品展 (7月31日まで)					

## 平成25年度 成人式のお知らせ

平成25年度の成人式は、平成25年5月4日(みどりの日)に中野市市民会館を会場に開催する予定です。

対象者は平成4年4月2日～平成5年4月1日生まれの方です。



平成24年度 成人式実行委員のみなさん

### 成人式実行委員募集

一生に一度の思い出に残る成人式を自分たちの手でプロデュースしてみませんか。

**対 象** 11月から月1回程度、平日夜の会議に出席可能な方。

**内 容** 中野市公民館と協力し、成人式の企画運営や当日の受付、進行などに従事していただきます。

**申込み  
問合せ** 7月2日(月)から  
中央公民館 ☎22-2691



# 今月の伝言板

	講座名	日時	場所	講師	備考
北部公民館	 <b>夏休み子ども教室</b>	<申込> 7月9日(月) 午前9時～ 定員になり次第締め切ります。			
	<b>ためになる算数教室</b>	7月31日(火) 8月3日(金)・7日(火) 午前10時～11時30分	北部公民館 会議室	藤井 丈夫さん	<定員>20組 <対象>小学校高学年の親子 <持ち物>筆記用具 <受講料>無料
	<b>親子生け花教室</b>	8月8日(水) 午前10時～正午	北部公民館 会議室	北部華道会の みなさん	<定員>20組 <参加費>無料 <対象>小学生の親子 <材料費>1,000円 <持ち物>花びん又は花器(生け花用) 剪定ばさみ又は生け花用ハサミ
西部公民館	 <b>夏休み子ども教室</b>	<対象>市内小学生(3年生以下は保護者の同伴をお願いします) <申込> 7月9日(月)からそれぞれ定員になり次第締切。			
	<b>ロボット工作講座</b> 【音に反応して歩き出す4本足のロボットを作ろう!】	8月4日(土) 午前9時30分～正午	西部公民館	DC60Hz	<定員>15名 <教材費>2,000円 <申し込み> 7月25日(水)まで ※はんだ付けがあります。3年生以下は保護者の方をお願いします。
	<b>実木草くらふと講座</b> 【人気キャラクターを作ろう】	7月30日(月) 午前9時30分～正午	西部公民館	石塚 薫先生	<定員>20名 <持ち物>はさみ <教材費>300円
	<b>シャドーボックス講座</b> 【不思議な飛び出すきり絵】	8月8日(水)・9日(木) 午前9時30分～正午	西部公民館	湯本 千絵先生	<定員>20名 <持ち物>はさみ、モデラー(ない方はティースプーン) <材料費>500円(1人1回につき)
	<b>走り方教室</b> 【運動会に向けて速く走れるようになろう】	8月10日(土) 午前9時30分～正午	西部公民館	高木 学先生	<定員>30名 <対象>小学校4年生以上 <参加費>無料 <持ち物>上履き、運動のしやすい服装、タオル、水分補給用の飲み物
豊田公民館	チャレンジ子ども教室 <b>バードウォッチング</b>	7月28日(土) 午前7時～午後1時	豊田公民館 集合	出野 富永先生	<定員>20名 <受講料>無料 <内容>鳥の野外観察 <対象者>市内小中学生 <持ち物>おにぎり、水筒、(持っている人は、凶鑑、双眼鏡、イラスト帳など) <申込み> 7月25日(水)まで
	チャレンジ子ども教室 <b>星空を見よう</b> ～夏の星空観察会～	8月11日(土) 午後8時～10時 ※予備日(11日に星の観望ができない場合) 8月12日(日) 午後8時～10時	豊田公民館	信州中野天文同好会のみなさん	<定員>20組 <受講料>無料 <内容>天体観察 <対象者>どなたでも(中学生以下の方は保護者同伴) <申込み> 8月6日(月)まで
	チャレンジ子ども教室 <b>親子クッキング</b> ～親子でチャレンジ、中華料理!～	8月2日(水) 午前9時～午後1時	豊田公民館 集合	六川くみ子先生	<定員>15組 <受講料>一人400円 <対象者>市内小中学生と保護者(小中学生のみでも可) <持ち物>エプロン、三角巾、タッパー <申込み> 7月27日(金)まで





イワカガミ／高社山（鈴木一成）



そろそろ咲きました／一本木（サボテンおばさん）



蓮／浜津ヶ池（月岡尚雄）



畑のヒトデ／替佐（小林広実）

## 花と季節の写真募集

宛先

☎ 383-0025  
中野市三好町一丁目4番27号  
中央公民館  
Eメール c-kominkan@city.nakano.nagano.jp

文化なかの編集委員会では、中野市内の花や季節の写真を集めます。未発表写真に限ります。四ツ切りまで（ワイドサイズも可）のプリント、デジタルデータ（未加工のもの）、氏名、住所、連絡先、作品名、撮影場所、花の名前等を書き送って下さい。匿名希望やペンネーム掲載はその旨をお伝え下さい。随時募集します。



斑尾ふるさと祭りでの餅つきはお客様に好評でした。交流事業「ふれあい わんぱく学校」も大きな活動の一つ。今年の8/12、13開催の交流会には、10年前に埋設したタイムカプセルを開けること。当時の子ども達も招待して、楽しく夢のある交流会を計画しています。

## 輝いています

信州中野ふるさと交流団は、子ども達に郷土の伝統継承と仲間意識を持つてもらうための目的で、平成18年に替佐こども会育成会OBのメンバーで結成されました。現在メンバーは20数名です。餅つき、もめん団子の指導や斑尾ふるさと祭り、もみじ荘での夏祭り、もみじ祭り、替佐城址整備保存会への協力等、様々な活動を行っています。

旧豊田村時代から続く埼玉県坂戸市との交流事業「ふれあい わんぱく学校」も大きな活動の一つ。今年の8/12、13開催の交流会には、10年前に埋設したタイムカプセルを開けること。当時の子ども達も招待して、楽しく夢のある交流会を計画しています。